

B-1 テーマの領域と教科との関連図

生徒は学年ごとに、「ふれる」（国際理解・福祉・自然体験）、「さぐる」（科学技術・情報化）、「みがく」（伝統文化）の3分野に分かれて活動する。各分野内でさらに2つのグループに分かれ、3学年×3分野×2グループ、合計18グループが同時に活動する。なお、各グループに、少人数で編制する活動班を設けるのが基本である。

分野	キャッチコピー	領域	内容
ふれる	社会に貢献しよう	国際理解、福祉、自然体験	①自然とのふれあい ②人とのふれあい ③風情・景観とのふれあい
さぐる	アッと驚かせよう	科学技術、情報技術	①科学技術の素晴らしさとの出会い ②科学技術の応用
みがく	プロに学ぼう	伝統文化	①地域の文化の理解

伝統芸能として、毎年とり組まれている大テーマ『太鼓』の学習展開を例として、教科との関連を以下に示す。大テーマから生徒の興味の拡大や発展、学習の展開を予想すると、テーマから受ける最初のイメージに関わらず、自然科学や文化、社会科学、歴史、伝統、自然環境に発展していく可能性があることをわかる。このように、多様な発展が想定できるものが大テーマに適していると考えられる。

